

本堂に向かって右側にある兜塚

我が街の記念碑

兜塚(勝淵神社)

三鷹市

15

【三鷹武蔵野・塗装・升川 明通信員】我が新川中原分會は、中央線吉祥寺駅より南へ下り、人見街道新川6丁目付近から京王線仙川駅近く甲州

街道に至る地域にあります。中央には小さな「仙川」が流れ、その流域にある三鷹市最大の都市公園面積約11000㎡を有する「仙川公園」か



四方を自然に囲まれた 黄金兜の埋まる地

勝淵神社の由緒ははっきりしませんが、地元では水の神

り巻いています。 流れがあり、四方を自然が取り巻いています。

に、広い公園に囲まれるように勝淵神社があります。南側には新川丸池公園、東側にはみはらしやま公園、北側には丸池雑木林公園、そして西側には仙川の

ら「新川丸池公園」とつながる一帯は、緑と湧水、仙川を合わせて「丸池の里」と呼ばれています。

として崇敬されています。神社の見どころは「兜塚」です。織田信長の重臣であった柴田勝家は賤ヶ岳(しずがたけ)の戦いで秀吉軍に破れ、北ノ庄城で自刃。孫である勝重を落ち延びさせる際、愛用の黄金の兜を与えた。その後勝重は関ヶ原の戦や大坂の役で戦功を挙げ、恩賞として与えられた所領の一部分である現境内地に社殿を建立し、その傍らに兜を鎮め祀ったとされています。

石段を上って境内に足を踏み入れると、樹木が茂り落ち着いた雰囲気。本堂を正面に見て、右側にノボリと共に兜の形をした塚が祀られています。これからの季節は、春の菜の花・桜も楽しめます。カメラを手に散歩されてはいかがですか。

組合に入ってから良かったと思ふことがある。

50年くらい前の話だが、私の実家はとても貧乏で医者に掛かることもできなかった。上京していた私は久しぶりに北海道の田舎に帰った時、医療費が無料になったと聞いた。

一人一人の力を合わせて世の中は変わった

大工 笹谷昌男



た。その当時、美濃郡都政が誕生して、福祉政策の一つとして老人医療費の無料化を実施し、他の自治体にも導入されていった。

思い起こせば組合として、革新都政を作り上げようと自分たちも頑張っていた。自分だけでは何の力もないけれど、一人一人が力を合わせるのだと世の中を変えていくことができるのだと。組合ができた頃の話は聞いたことがある。仕事はたくさんあったが、毎日忙しくてく

七転八倒

ヒールの伝言

「黒い呪術師」のニックネームで、昭和のプロレス

界希代の悪役レスラーとして暴れまくったアブドゥラ・ザ・ブッチャーが、2月19日に高国国技館で引退式を行った。

セレモニの最後にマイクを持ったブッチャーは、

若いファンに向けて「ちゃんと親を大事にしろー忘れるんじゃないぞー」と呼びかけた。フォークで相手を突き刺し流血させるそのフアイトからは想像もつかないメッセージだった。

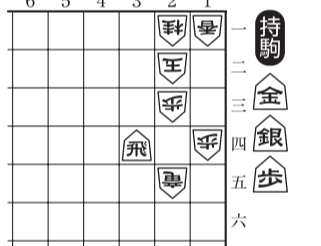
忘れえぬこと

私が青年部にいた頃、組合を通しての日雇健保が廃止され、どうしたもんかとなったが、自分たちの粘り強い運動の結果、土建国保が設立された。国・都からの補助金を勝ち取り、病気や仕事以外のケガの保障をする給付制度も考え、仲間の生活を守る組合を作る為、いろんなことに挑戦した。今と比べると団結という言葉に皆が協力してくれていた時代に思う。

私も組合員になって50年が過ぎた。これからもっと皆で協力して、自分たち職人の地位向上を目指し、誰もがなりたくなる建設職人の世界を作りたい。(文京)

たびれていた。それでも仕事の後は立ち飲み屋で一杯飲んで帰る。その繰り返し。そんななか、奥さんたちの突き上げもあり、男たちが結束し組合が誕生した。

詰将棋



チヨット一服(988)

酔って乱暴を働いたら、警察の厄介になる。誰の想像がつく。韓国の金浦空港で拘束された厚生労働省の武田康祐前賞金課長はそうした分別がつかないくらい泥酔していたのか。「韓国人は嫌いだ」と英語でまくしたてたようだが、わざわざハイ

スピーチをするために、韓国へ行ったと思われたい。しかし現職のキャリア官僚の言動だから、酔っぱらいのたわ言では済まないかもと考えなかつたのか。武田前課長は自民党議連の会合で最賛全団一律化の意向について発言し、菅官房長官に否定されたという。自暴自棄になったとしか思えない所業であった。

DARKEST HOUR

ウィンストン・チャーチル

DVD ブルーレイ

ウィンストン・チャーチル ヒトラーから世界を救った男

監督 ジョー・ライト

究極の選択を迫られた緊迫の27日間

イギリスのEU離脱(ブレグジット)をめぐる混乱が続いている。問題を先送りして結論を出したからない議員たちを相手に、険しい表情で何かまくし立てているメイ首相の姿にはもう慣れっこになってしまっただ。でも、他国のことと涼しい顔をしてはいられない。「合意なき離脱」などという事態になれば、世界経済の大混乱は必至で、日本とてその悪影響を避ける術はない。

2017年製作のイギリス映画『ウィンストン・チャーチル/ヒトラーから世界を救った男』は、冒頭、現在と同じように紛糾した英国議会シーンから始まる。

ドイツへの宥和政策が破綻して辞任した首相チェンバレンの後を継ぎ、新しく

首相となったチャーチルだが、率直な物言いと妥協しない性格で政敵も多く、挙国一致内閣を率いながらも、次第に和平交渉派に追い込まれ孤立していく。

原題は「Darkest Hour(最も暗い時)」で、ナチスドイツがヨーロッパで勢力拡大していた第二次世界大戦の初期を指したチャーチルの言葉。フランスが陥落寸前にまで追い込まれ、イギリスにも侵略の脅威が迫るなか、ヒトラーとの和平交渉か徹底抗戦かの困難な選択を迫られた緊迫の27日間を、ジョー・ライト監督が見事に描いている。

主演のゲイリー・オールドマンは、本作で第90回アカデミー賞主演男優賞を受賞。強烈な個性を放つ型破りな男チャーチルを熱演。特殊メイクを担当した日本人の辻一弘もオスカーを獲得し話題に。各国でファシズムが首をもたげつつある今、この映画に学ぶことは多いはず。